

## 大洗まいわい市場およびガールズ&パンツァーギャラリーについて

この度は、大洗リゾートアウトレット店舗、大洗まいわい市場（大洗まいわい市場の経営するガールズ&パンツァーギャラリーを含む）の件で、お騒がせしております。お問合せのあった件につきまして下記のとおり、回答いたします。

第一に、大洗リゾートアウトレットは、開業当初より警備費は夜間機械警備利用料です。また、誘導員は来場車状況に応じ配備しておりますが、この費用である共益費は、大洗まいわい市場は弊社に支払っておりません。従いまして、警備について大洗まいわい市場と協議をおこなった、もしくはおこなっている事実もありません。

第二に、大洗まいわい市場の売り上げは、2013年の8月をピークに下降しており、2015年11月の映画の公開効果も2016年6月には従来の水準に戻っております。下表のとおり、2016年10月からは、更に下降状態にあり、経営が苦しい状況にあったことは想像に難くありません。経営が好調であれば、閉店ではなく大洗の他所に移転が通常の判断と考えます。なお、売り上げ推移のデータについては、大洗まいわい市場の申告に基づいたものです。万一、申告額について相違すなわち虚偽がある場合は、別の重大な問題となります。

大洗まいわい市場 売上前年比

2016年10月	11月	12月	2017年1月	2月
-6%	-16%	-29%	-36%	-48%

「萌えキャラビジネスモデル」は、ファミリー向けではないためターゲット層が薄いこと、普遍性に乏しいこと、他社より新たな萌えキャラが登場することなど人気を維持するためには、定期的な新作映画の上映など大掛かりな投資が必要となります。また、アニメツーリズムともてはやされている一方で、キャラクターによっては、一時的な集客にはなっても、恒久性が求められる地域振興には性質的にそぐわないと言えます。アニメ「夏色キセキ」の聖地「ハリスの足湯」が下田市議会により復活条例案が否決され解体が決議された事はお耳に新しいと存じます。「ハリスの足湯」は、地元商業団体でつくる管理組合が指定管理者となり運営しておりましたが経費負担が重荷となり昨年3月末で撤退しています。

大洗まいわい市場は、地域の若手経営者活性化のために、弊社が破格の出店条件で出店をサポートしたインキュベーション事業としての試みでした。その後、ガールズ&パンツァーにより一世を風靡し、各方面に持ち上げられましたが、そのことによりかえって、この度の事実無根の申し立て、名誉棄損を大々的におこなわなければ閉店できない状況にまで追い詰められていたのだと推察でき、誠に残念であるとともに皆さまをお騒がせいたしましたこと重ねてお詫び申し上げます。

2017年3月8日

株式会社八ヶ岳モールマネジメント